

2018年度

基金決算のお知らせ

2019年7月16日に開催されました第8回代議員会で、当基金の2018年度決算が可決・承認されました。

年金経理

年金・一時金の支払いや、その財源となる資産の積立状況を見る会計です。

給付費

2億9,846万円

年金や一時金を給付する額

移換金

126万円

退職者の基金から
他制度へ移換する額

運用報酬等

2,295万円

運用機関に支払う
運用手数料

業務委託費等

2,480万円

信託銀行に委託している
業務の委託手数料

責任準備金増加額

4億3,872万円

給付を賄うために、現時点で
積み立てていなければならない
積立金の必要額の増加額

費用

7億8,619万円

収益

7億8,619万円

掛金等収入

6億507万円

事業所さまからの掛金

運用収益

9,755万円

年金資産を運用機関で
運用して得る収益

当年度不足金

8,357万円

費用が収益を上回った場合に
発生する不足金
※この不足金を直ちに解消する
掛金の手当は必要ありません。

業務経理・業務会計

基金の業務運営に必要な経費を処理します。

事務費

2,464万円

業務運営に要する費用

代議員会費

188万円

代議員会に要する費用

雑支出

167万円

当年度剰余金

1,844万円

収益が費用を上回った
場合に発生する剰余金
※次年度へ繰越します。

費用

4,663万円

収益

4,663万円

事務費掛金収入

4,661万円

事業所さまからの掛金

雑収入

2万円

受取利息・配当収入など

新規加入された事業所さまのご紹介

(敬称略)

加入年月	事業所名	所在地
2019年 3月加入	MTMホールディングス株式会社	埼玉県上尾市

彩企業年金基金では、
今後も新規加入事業所
さまを増やすべく、
活動してまいります。

AUP(合意された手続業務)の導入について

当基金では2019年度決算より、AUP(公認会計士等の外部の専門家による合意された手続)が導入されることになりました。外部の専門家が基金の会計を確認することで財務情報の信頼度が高まり、監査機能の向上、基金の内部統制の改善が期待されます。

